日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 西鶴から八文字屋本へ (編集/中嶋隆・倉員正江)



――定家仮名遣いの「源親行整定説」に及ぶ―――『梅庵古筆伝』における「定家卿」『梅庵古筆伝』における「定家卿」――――――――――――――――――――――――――――――――――――	江戸書肆山口屋権兵衛の出版活動と上方浮世草子	都の錦『好色堪忍ぶくろ』私考	西鶴没後の浮世草子 ―『西鶴冥土物語』の作者をめぐって	浮世草子と「見立て」――元禄・宝永期の八文字屋本を中心に――	〈編集方法〉の文学史 ――西鶴『男色大鑑』から考える――	西鶴浮世草子の「商」と「武」―笑い・教訓・俳諧―	―仮名草子・西鶴・都の錦・其磧から柳沢騒動へ―出頭人と 寵童の 時代	西鶴から桃林堂へ ――近代初期(近世)文体論序説――	巻頭エッセイ 水銀幻想 ―浮世草子のドレスコード	
*連載は今号をもって休載となります。	速水香織 96	宫本祐規子 86	水谷隆之 73	井上和人 59	畑中千晶 48	南 陽子 ···· 37	倉員正江 22	中嶋 隆 11	篠原 進 2	